

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	4	魅力的な都市環境づくり		
	施策	3	交通計画		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 人と環境にやさしい持続可能な集約連携型都市の構築を目指し、自動車交通を円滑に処理する視点での道路整備だけでなく、公共交通による移動の利便性を確保するとともに、安心・安全な交通環境を創出し、鉄道、バス、自動車、自転車、徒歩など交通移動手段の適切な組み合わせによる交通体系の構築に向け、多様な主体の協働による交通まちづくりに取り組みます。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



- ・市民、交通事業者、行政等から構成する名張市地域公共交通会議において、平成28年度に策定した「名張市都市総合交通戦略」及び「名張市地域公共交通網形成計画」に基づき、市民の誰もが利用しやすい公共交通ネットワークの検討を進めるとともに、バスマップの作成や行先別時刻表を作成、配布など、公共交通利用を促進するための分かりやすい情報提供の取組等を進めました。
- ・平成29年7月にコミュニティバス運行協議会、運行事業者、行政等からなる「名張市地域公共交通連携協議会」を設立し、各路線相互の乗継時刻調整や乗継割引等の利用者目線に立った検討を行うとともに、乗込み調査を通じて利用状況や利用者満足度等を把握することにより、各路線の運行の評価を行い、見直し・改善へとつなげていく取組を実施しました。
- ・過度な自動車利用から公共交通を利用する生活への転換を促すため、バスの乗り方教室の開催や各種イベントへのバス車両の展示やお絵かきバスの実施などを通じて、バスを市民の身近なものとする取組を実施しました。
- ・コミュニティバスにおいて、障害者の利用割合が年々増加しており、これらの方々にとり欠くことのできない移動手段となっています。各コミュニティバスにおいては障害者への運賃免除を行っており、これによる経営上の負担を軽減するため、減収分の一部の補助を実施しました。
- ・市民意識調査における交通環境についての満足度は38.8%とわずかながら増加しているものの、満足度は低い状況にあり、地域によっては3割に満たない地域も見られます。また、自由意見の件数は全体の約15%を占め、交通に対する関心度は非常に高いものとなっています。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
公共交通など市内の交通環境に満足している市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	38.5	
	成果	36.4	37.3	38.8				100.0%
コミュニティバス「ナッキー号」の1日平均乗降客数(人)	目標	-	-	-	-	-	180	
	成果	173	178	180				100.0%
公共交通の利用促進に向けた啓発活動をした回数【延べ数】(回)	目標	-	-	-	-	-	30	
	成果	5	10	15				40.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・地域が事業主体となるコミュニティバスの運行経費は、市の支出による補助金及び運賃収入により賅われています。高齢者の免許保有数の増加や地域人口の減少などの理由により利用者は減少傾向にあり、これに伴い運賃収入も減少し、運行経費の不足分は地域において負担しなければならず、将来的な運行の継続に支障をきたし始めている路線もあります。
- ・一方で現にバスを利用する方々にとっては重要な移動手段であり、また、高齢化の進展等に伴い運転免許証の返納者は、今後増加すると予測され、鉄道や路線バス、コミュニティバス、タクシーなど様々なモードが一体となった誰もが利用しやすい公共交通ネットワークを構築するとともに、利用者目線に立った分かりやすい情報の提供に取り組んでいく必要があります。しかしながら今後は、公共交通の利用自体が難しくなる高齢者が増加することも想定する必要があります。
- ・市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」にあつては、平成17年度の運行開始以来、車両更新をしておらず運行車両の老朽化による故障発生は基より、乗り心地についても年々悪化しており、利用者増加による満員乗車の運行区間も発生している状況にあります。また、国津コミュニティバス「あららぎ号」にあつては、現在使用の車両が既に走行距離数が20万kmを越えていることから、それぞれ車両の更新を検討する必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和2年度以降)



- ・利用者目線に立ったわかりやすい情報の提供に努め、主要バス停における行先別時刻表の作成など、新規利用者の獲得、利用者の利便性を高めるための取組を引き続き実施します。また、「バスの乗り方教室」などの公共交通の利用促進を図るための取組を引き続き実施していきます。
- ・バス乗込み調査等を通じて利用者の利用実態、バスに対する満足度、要望などを把握することにより、各コミュニティバスの評価を行い、各路線の見直し、改善につなげていくとともに、乗継拠点における乗継時刻調整や乗継割引、総合掲示板による情報提供など、ネットワーク全体としての機能を高めるための検討を進めます。
- ・高齢化の進展により、バスをはじめとする公共交通だけでは、すべての方の移動に対応することに限界があることから、福祉的移動手段との役割分担や連携について検討を進めます。

市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」は、新たな財政負担を抑えつつ、現在よりも大型の車両の導入を進めます。

事務事業シート

(R.2)No.	1119	(R.1)No.	1119
----------	------	----------	------

事務事業名	公共交通対策事業		
担当部局名	都市整備部	担当室名	都市計画室
		室長名	鷲阪 文宣

会計区分	一般会計	事業コード	382001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	公共交通対策事業	
項	土木管理費	(小事業名)	
目	交通対策費	公共交通対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市地域コミュニティ交通推進方針 名張市地域公共交通網形成計画
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり	
	施策	3 交通計画	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	交通不便地域の解消や、交通移動不便者の移動手段の確保を推進し、だれもが不自由なく移動できる持続可能な交通システムの構築を目指します。
事業内容	交通不便地域において、地域コミュニティバス事業等の導入や推進を図るとともに、コミュニティバス「ナッキー号」と「あららぎ号」の運行を行います。また、名張市地域公共交通網形成計画に基づく事業実施、評価等を実施するため、地域公共交通会議を開催します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」及び国津コミュニティバス「あららぎ号」の運行の実施 地域公共交通会議等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」及び国津コミュニティバス「あららぎ号」の運行の実施 地域公共交通会議等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」及び国津コミュニティバス「あららぎ号」の運行の実施 地域公共交通会議等の開催 次期地域公共交通網形成計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」及び国津コミュニティバス「あららぎ号」の運行の実施 地域公共交通会議等の開催 地域公共交通網形成計画に基づく事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」及び国津コミュニティバス「あららぎ号」の運行の実施 地域公共交通会議等の開催 地域公共交通網形成計画に基づく事業の実施

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		23,674千円		24,087千円	25,000千円	25,000千円	25,000千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		4,842		4,896	4,752	4,752	
一般財源	0	18,832	0	19,191	20,248	20,248	25,000
人工数							
職員		0.95人		0.95人	0.95人	0.95人	0.95人
臨時職員等		0.05人		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	0千円	7,220千円	0千円	7,220千円	7,220千円	7,220千円	7,220千円
①+②総事業費	0千円	30,894千円	0千円	31,307千円	32,220千円	32,220千円	32,220千円

事務事業シート

事務事業名	コミュニティバス運行補助金		
担当部局名	都市整備部	担当室名	都市計画室
		室長名	鷲阪 文宣

(R.2)No.	3065	(R.1)No.	3065
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	382003
		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	公共交通対策事業	
項	土木管理費	(小事業名)	
目	交通対策費	コミュニティバス運行補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市地域コミュニティ交通推進方針 名張市地域公共交通網形成計画
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり	
	施策	3 交通計画	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交通空白地域、交通不便地域における地域コミュニティ交通の運営を支援し、自家用車やバイクなどの移動手段を持たない交通移動不便者の移動手段を確保します。
事業内容
地域コミュニティ交通推進方針に定める交通空白地域及び交通不便地域において、地域住民によって組織された運行協議会が実施する地域コミュニティ交通運営事業に対し運営補助や支援を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行補助金 4地域×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 450千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行補助金 4地域×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 450千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 450千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 450千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 450千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		12,448千円		12,450千円	15,750千円	15,750千円	15,750千円
内訳(千円)					300	300	
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	12,448	0	12,450	15,450	15,450	15,750
人工数		0.30人		0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	2,250千円	0千円	2,250千円	2,250千円	2,250千円	2,250千円
①+②総事業費	0千円	14,698千円	0千円	14,700千円	18,000千円	18,000千円	18,000千円

事務事業シート

(R.2)No.	5023	(R.1)No.	5023
----------	------	----------	------

事務事業名	駐車場管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	岩田 昌弘	

会計区分		事業コード	381501
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	駐車場管理費	
項	土木管理費	(小事業名)	
目	駐車場管理費	駐車場管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり	
	施策	3 交通計画	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<ul style="list-style-type: none"> ・栄町駐車場: 鉄道や周辺施設利用者の利便性向上を図ります。 ・名張駅西駐車場、桔梗が丘駅南駐車場: 駅周辺の活性化と路上駐車を無くすことにより道路交通の円滑化を図ります。
事業内容
<p>市街地における自動車の駐車需要に応じ、市営駐車場を設置し、道路交通の円滑化と市民の利便性向上を図っています。</p> <p>[収容台数]</p> <p>名張市営栄町駐車場: 自動車45台 単車15台 自転車10台 名張市営名張駅西駐車場: 自動車9台、名張市営桔梗が丘駅南駐車場: 自動車12台</p>

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)			R.5年度(事業計画)		
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 1,090,899円 ・委託料 5,794,440円 ・備品 193,962円 <p>【R1利用実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄町駐車場: 自動車15,113台、単車1,666台、自転車167台 ・名張駅西駐車場: 自動車34,733台 ・桔梗が丘駅南駐車場: 自動車288台 		<ul style="list-style-type: none"> ・需用費1,150千円 ・委託料6,061千円 ・備品 200千円 		<ul style="list-style-type: none"> ・需用費1,150千円 ・委託料6,061千円 ・備品 200千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・需用費1,150千円 ・委託料6,061千円 ・備品 200千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・需用費1,150千円 ・委託料6,061千円 ・備品 200千円 		

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		7,079千円		7,360千円	7,411千円	7,411千円	7,411千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		7,079		7,360	7,411	7,411	7,411
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.38人		0.41人	0.38人	0.38人	0.38人
臨時職員等		0.01人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	0千円	2,869千円	0千円	3,094千円	2,869千円	2,869千円	2,869千円
①+②総事業費	0千円	9,948千円	0千円	10,454千円	10,280千円	10,280千円	10,280千円

事務事業シート

(R.2)No.	5024	(R.1)No.	5024
----------	------	----------	------

事務事業名	駐輪場管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	岩田 昌弘	

会計区分		事業コード	383101
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	駐輪場管理費	
項	土木管理費	(小事業名)	
目	交通対策費	駐輪場管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	4 魅力的な都市環境づくり	
	施策	3 交通計画	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<p>駅周辺における自転車等の放置を防止することにより、通行機能の確保と市民生活の安全を図るとともに、良好な都市環境を創出します。</p>
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 自転車の駐車需要に応じ、道路交通の円滑化を図り、市民の利便性の向上を図ります。 名張市営美旗駅自転車駐車場 (収容台数)自転車258台 原動機付自転車35台

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 需用費 202,622円 役務費 29,047円 委託料1,491,869円 	<ul style="list-style-type: none"> 需用費 270千円 役務費 40千円 委託料1,580千円 	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> 需用費 270千円 役務費 40千円 委託料1,580千円 	<ul style="list-style-type: none"> 需用費 270千円 役務費 40千円 委託料1,580千円 	<ul style="list-style-type: none"> 需用費 270千円 役務費 40千円 委託料1,580千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,753千円		1,890千円	1,890千円	1,890千円	1,890千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		1,456		1,890	1,890	1,890	1,890
一般財源	0	297	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	750千円	750千円	750千円	750千円
①+②総事業費	0千円	2,503千円	0千円	2,640千円	2,640千円	2,640千円	2,640千円